

【 心筋梗塞専門部会 】

【開催状況】 第1回（書面）平成30年8月10日（金）
第2回平成31年3月7日（木）18:30～19:45

【協議事項等】

1 報告事項

(1) 12誘導心電図伝送システムの現況について

説明員 社会医療法人 製鉄記念室蘭病院 循環器内科科長 高橋 弘 氏
4月～12月末の実績では、Door to balloon time の短縮効果があり、90分のターニングポイントをクリアしている。今後、システム搭載救急車は、登別、西胆振消防での配備が進むこととなっている。

(2) 「急性心筋梗塞あんしん連携ノート」の活用状況

平成30年9月末現在 室蘭保健所管内 345件の発行 全道の43.5%

(3) 訪問リハビリテーション事業所の心・循環器リハビリの実施状況

心・循環器リハビリテーション実施事業所 12か所

(4) 4専門部会合同研修会 西胆振若い世代の喫煙・受動喫煙ゼロフォーラム
～最初の一本を吸わない・吸わせないために～

(日時) 平成31年3月10日（日）10:00～12:30

(場所) むろらん広域センタービル 3階大会議室AB

(内容) 基調講演 「受動喫煙による健康への影響と子どもへの受動喫煙対策」

美唄市医師会 会長 井門 明 氏

シンポジウム

○行政と医療機関による取組 製鉄記念室蘭病院院長 前田 征洋 氏

○教育機関での取組 北海道室蘭清水丘高等学校 教諭 河津 良多 氏

○飲食店の取組 イタリア料理クレド オーナーシェフ 佐々木 麻咲子 氏

○がん患者の意見 がんピアサポートシエスタ 森中 かおり 氏

2 協議事項

(1) 北海道医療計画西胆振地域推進方針について

- ・8/10書面開催で全委員が同意。

【概要】

- ・特定健康診査等による早期発見や健康づくり施策の充実による予防対策を推進
- ・「連携ノート」を活用した専門医療機関とかかりつけ医、在宅支援者との連携体制の構築
- ・心不全の増悪や再入院予防のための多面的・包括的リハビリテーションの実施 等

(2) 北海道医療計画西胆振地域推進方針 「心筋梗塞」の取組みについて

- ・予防対策の充実として、市町と連携した一般住民への普及方法について協議 年齢調整死亡率の高い豊浦町等への実施について意見交換を実施した。
- ・医療連携体制として、平成30年度に急性期医療機関と消防署が連携して行った12誘導心電図伝送システムについての成果と手応えなどを確認した。
- ・急性期病院における外来リハビリテーションの状況について、委員から報告があった。再発予防としてのリハビリの重要性や、急性期病院のリハビリ科と他院とのリハビリ、地域リハビリテーションとの連携等の地域課題について意見交換した。

【今後の方向性】

- ・北海道医療計画西胆振地域推進方針に基づき、予防対策の充実のための一般住民への普及啓発を市町とともに取り組む。
- ・リハビリテーション・再発予防として、急性期病院のリハビリ科と地域リハビリテーション事業所との連携や地域での課題について意見交換する場面を設ける。